

協議事項 1（協議事項P1） 336複合地区第70回年次大会 登録状況

MD336 （1/19 予備登録締め切り現在）

登録者数：1179 名

登録（A地区 326 名・B地区 188 名・C地区 256 名・D地区 409 名）

内訳：代議員登録 628 名 補欠代議員 57 名 一般会員 482 名 非会員 12 名

代議員（A地区 197 名・B地区 112 名・C地区 193 名・D地区 126 名）

弁当 385 名 ゴルフ 180 名/184 名 前夜祭 420 名/400 名 宿泊??名程度

## 会費の割引を受ける会員種別「特典会員」について

2023 年 11 月 17 日通知  
2023 年 11 月 21 日補足修正

2023 年国際大会の代議員投票により新設された会員種別について、2023 年 10 月カイロ国際理事会で再度検討が行われました。

これは「会員種別」であり、家族会員、レオライオン会員、学生会員、若年成人会員などの「会員プログラム」により、減額された会費を支払うことを認められたすべての会員が含まれます。

この新たな種別は、会費を全額支払う正会員とまったく同じ権利を持ちます。唯一異なるのは、クラブから地区大会、複合地区大会、国際大会に送ることができる代議員数を計算する際のクラブ会員数にはカウントされません。

また、「割引会員」という言葉が、会員そのものが割引された立場であるかのような印象を与えたとのご意見をいただき、翻訳通訳を管轄する地区およびクラブ行政部太平洋アジア課で再度見直しが行われた結果、「特典会員」を訳語として選択することに変更されましたのでお知らせいたします。

なお、10 月の理事会では、「1 年と 1 日」との表現の解釈を改める決議がなされました。この会則解釈の調整に伴い、連続した 1 年と 1 日の間、一つのクラブで会費全額を支払った会員のみが、クラブの代議員資格総数の計算に算入されることになりました。

ただし、割引会員が 2023 年 12 月 15 日までに会費を全額支払う会員に変更された場合には、1 年と 1 日の条件を満たしていなくても、2024 年に開催される大会の代議員資格総数の計算には算入されます。

次ページに掲載したものは、新たに整理された会員種別表です。ご確認ください。

この会員種別表は、新たに特典会員が加わっただけでなく、右側から 2 つの列について、代議員数算出の対象であるかどうかを示しているのか、その種別が代議員になれるか否かを示しているのかあいまいかつ混乱した記述がありましたので、下の通り修正いたしました。

現在ウェブサイトに掲載されている国際理事会方針書第 17 章「会員」及び第 7 章「会則付則」の付則添付物として掲載されている会員種別表については、追って修正されますが現在は不正確な部分がある点、ご注意ください。

現在の家族会員、レオライオン会員、学生会員、若年成人会員が、代議員資格総数の計算に算入される必要を感じない場合には、何も手続きをする必要はありません。その場合は、これまで通り減額された会費となり、自らが代議員となる資格、奉仕活動に参加し、役職に立候補する資格も正会員と同様に与えられます。

## 会員種別表

| 種別                               | 会費即時支払<br>(クラブ、地区、国際)   | クラブ活動参加 | 良い印象を与える言動 | クラブ、地区又は国際の役職への立候補資格 | 投票権・自身が代議員になる資格                 | 地区又は国際<br>の大会の代議員<br>数算出の対象 |
|----------------------------------|-------------------------|---------|------------|----------------------|---------------------------------|-----------------------------|
| 正会員                              | 必要                      | 必要      | 必要         | 有                    | 有                               | 対象になる                       |
| 賛助会員                             | 必要                      | 可能な時    | 必要         | 無                    | クラブ事項のみ                         | 対象になる                       |
| 準会員                              | クラブ会費のみ支払う              | 可能な時    | 必要         | 無                    | 地区大会（第一クラブ）<br>クラブ事項（第1及び第2クラブ） | 対象にならない                     |
| 特典会員<br>[本項は<br>2024年1月<br>1日施行] | 必要                      | 必要      | 必要         | 有                    | 有                               | 対象にならない                     |
| 名誉会員                             | 必要なし クラブが国際及び地区の会費を支払う  | 可能な時    | 必要         | 無                    | 無                               | 対象にならない                     |
| 終身会員                             | クラブ及び地区の会費を払い、国際会費は払わない | 可能な時    | 必要         | 正会員の義務を果たしていれば有      | 正会員の義務を果たしていれば有                 | 対象になる                       |
| 不在会員                             | 必要                      | 可能な時    | 必要         | 無                    | クラブ事項のみ                         | 対象になる                       |
| 優待会員                             | 必要                      | 可能な時    | 必要         | 無                    | 有                               | 対象になる                       |

## ■今後の手続き

割引会員の会員種別に対応するシステム変更が期日までに実施されない可能性があります。現在の家族会員、レオライオン会員、学生会員、若年成人会員が、代議員資格総数の計算に算入される全額支払う会員に変更されたい場合には、MyLCI 上で 2023 年 12 月 15 日までに（日本時間の 12 月 16 日午後 3 時）正会員に変更する手続きを行ってください。

ご存じの通り、国際協会では現在すべての会員システムをセールスフォースに移行する作業を進めており、その関係で現行の MyLCI へのシステム変更は行われな可能性が高い状況です。（結論が出ていないためはっきりせず申し訳ありません。）そのため、今回は代議員数算出の

際の対象になるという意思が正しく反映されることが重要であるという判断から、現在の家族会員が割引を受けない家族会員として登録されたい場合には、今回は正会員への変更手続きを行ってください。

担当部長によりますと、セールスフォースへの移行と会員システムの準備が整った際には、家族会員として登録し、「会費の割引を辞退する」という選択をすることが可能になるそうです。従いまして、「国際会費全額を支払う家族会員」というカテゴリで登録・把握することは可能になります。

また、他の会員種別や会員プログラム同様、1月1日以降に全額を支払う正会員の選択をした会員が割引を受ける家族会員へと変更することは可能ですし、逆もまた可能です。ただし、割引を受ける特典会員となった家族会員が全額を支払う会員になる場合には、導入当初の例外期間を除き、1年と1日以上継続してその会員種別である必要が生じます。

また、全額を支払う家族会員は、特典会員に移行する可能性があるという意味で、世帯主の家族会員とは異なります。

特典会員という会員種別を設けた理由はすでにご説明した通りです。奉仕活動やクリスマス例会などのみに参加し、代議員数に反映されることなどを必要としていない家族会員はそのまま現状維持としていただければ問題ありません。

家族会員プログラム、学生会員プログラムなどの会員プログラムは、その分野を新たな奉仕の担い手として開拓したいという国際協会の意思を反映して作られた会員プログラムであり、その意思に変わりはありません。

協会のシステム変更についてが明らかになりましたら、今後のシステム上の対応等については改めてご説明申し上げます。

ライオンズクラブ国際協会  
OSEAL 調整事務局  
事務局長 マーズ佐子



〔世界最大の奉仕団体〕

# ライオンズクラブ国際協会

1917年メルビン・ジョーンズによりアメリカシカゴで誕生

## ライオンズクラブの発足

アメリカ合衆国シカゴ市で保険代理店を経営するメルビン・ジョーンズが合衆国内各地のいろいろな団体に呼びかけ、その指導的立場にある人々による社会奉仕団体の結成を提唱したのがライオンズクラブの始動であり、メルビン・ジョーンズこそライオンズクラブ国際協会の生みの親であり、偉大なる創立者であります。かくして1917年10月8日より3日間、合衆国に誕生した22クラブの代表36名により第1回の大会がダラス市アドルフアスホテルで開かれ、その名も「ライオンズクラブ協会」と正式に採択されて活動を開始しました。(現在のライオンズ・デーは第1回大会を記念して毎年10月8日をLions Dayと定め大々的な奉仕の日と定めた)

## ライオンズクラブの発展

こうしてメルビン・ジョーンズの提唱によりアメリカ合衆国において産声を上げたライオンズクラブ協会は発足2年余の1920年3月合衆国外に最初のクラブをカナダのウィンザー市に結成し、その名称も「ライオンズクラブ国際協会」と改め名実共に国際的な奉仕団体としての第1歩を踏み出すこととなりました。いらい一世紀にわたり、ライオンズクラブ国際協会の発展は誠に目覚しく、その勢力は206の国、又は領域にまたがる世界最大の奉仕団体に成長をしました。

## ライオンズの名称・マーク

- ・Lは自由(Liberty)、Iは知性(Intelligence)、Oはわれらの(Our)、Nは国家の(Nation's)、Sは安全(Safety)の頭文字を合わせたものである。
- ・二頭のライオンの一頭は、輝かしいライオンズの歴史を見守り、一頭は前途遼遠たるライオンズの未来を見つめる。
- ・黄金色は清廉な生き方、真摯な志、片寄らない判断、寛大な心をもって人に接し、物心両面の援助を惜しまないことを表現する。
- ・紫の色は国家、友人および自己自身、さらに穢れなき良心に忠実であることを意味する。

ライオンズの奉仕の始まりは  
理性的行為や楽しい行為からではなく  
無償の行為が始まりである。

創立者  
メルビン・ジョーンズ

# We Serve



## ライオンズクラブ国際協会の概要

## ●スローガン

**Liberty,  
Intelligence,  
Our  
Nation's  
Safety**

自由を守り、知性を重んじ、  
われわれの国の安全をはかる



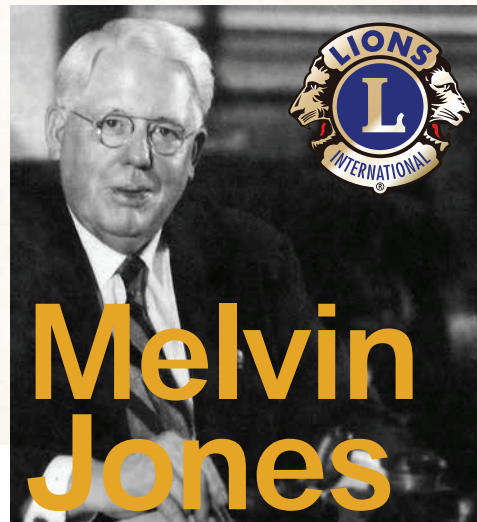
## ●モットー

**We Serve**

われわれは奉仕する

## ●ライオンズの誓い

われわれは知性を高め、  
友愛と相互理解の精神を養い、  
平和と自由を守り、  
社会奉仕に精進する。



ライオンズクラブ創立者「メルビン・ジョーンズ」

## ●日本のライオンズの分布

| クラブ数 | クラブ                                                      | 会員数 | 人                                                                  | (現在) |
|------|----------------------------------------------------------|-----|--------------------------------------------------------------------|------|
| 330  | 330-A 東京<br>330-B 神奈川・山梨<br>330-C 埼玉                     | 334 | 334-A 愛知<br>334-B 岐阜・三重<br>334-C 静岡                                |      |
| 331  | 331-A 北海道/道央<br>331-B 北海道/道北・道東<br>331-C 北海道/道南          | 335 | 335-A 兵庫/東<br>335-B 大阪・和歌山<br>335-C 滋賀・京都・奈良<br>335-D 兵庫/西         |      |
| 332  | 332-A 青森<br>332-B 岩手<br>332-C 宮城<br>332-D 福島             | 336 | 336-A 徳島・高知・香川・愛媛<br>336-B 鳥取・岡山<br>336-C 広島                       |      |
| 333  | 333-A 新潟<br>333-B 栃木<br>333-C 千葉<br>333-D 群馬<br>333-E 茨城 | 337 | 337-A 福岡<br>337-B 大分・宮崎<br>337-D 佐賀・長崎<br>337-C 鹿児島・沖縄<br>337-E 熊本 |      |



あなたも新会員となって、私達と共に奉仕活動しましょう。  
世界の地域に日本の各地に社会奉仕を…。

## ライオンズクラブの会員は

以下のような経験をする事が出来ます。

- ・奉仕について共通の関心を持ち、奉仕に貢献することを誓って、地域社会にインパクトを与えている人々のネットワーク
- ・ライオンズクラブのモットー「ウィ・サーブ」の精神を、身をもって実証した時の充足感
- ・メンタリング（指導）及び訓練プログラムを通じて得られる個人的な成長と指導力の強化
- ・国際大会や交換プログラムによる世界中の会員との連帯感
- ・ライオンズクラブ国際財団(LCIF)を通じて、地域での活動の成果を世界に広げ、世界中の人々を支援する。

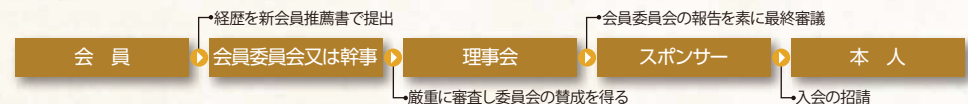
## ライオンズクラブの勉強

1. 多数のメンバーと親しくなり、挨拶やライオニズムとしての所信を持てるようになった。
2. 奉仕の意義と哲学としてのライオニズムを教わった。奉仕活動の中で会員としての喜びを見つけた。
3. 国旗の尊厳、祖国の安全、祖国への忠誠を再確認した。
4. クラブ運営に予算とか事業の進め方を学んだ。特に規則の運営とか、友情、親善や相互理解と云うことを学んだ。
5. 会としての会則に基づくグッドスタンディングを実地的に知る事が出来た。
6. 会長や役員選出や、議案、提案やプロセスを学ぶことが出来た。
7. ライオンとしての多くの交友の中から教訓を受け、生涯の知己を得た。

あなたがクラブ会員として  
迎えらるるまでには。

ライオンズクラブの新会員の入会は招請手続きのみにより、自らの希望で入会することは出来ません。あなたの略歴はまず会員により新会員推薦書で会員委員会又は幹事に提出され、会員委員会はあなたが有能で、まじめで、評判が良く、奉仕の精神に富む方かどうかを厳重に審査し、全委員の賛成を得て理事会へ報告されます。理事会は会員委員会の報告を基に最終的にあなたをクラブに招請するかどうかを再び審議します。こうした慎重な審査を経てはじめてクラブはあなたに対し、スポンサーを通じて入会の招請をする訳であります。

## 新会員の入会までの流れ



## 新会員が増えることはクラブの強化

ライオンズの様章をつける人が増えるということは、ライオニズムを通じて、思いやりの心を寄せる人が増える事を意味しライオニズム「人と人との助け合い」を意図するところが強化される。又、新会員はLCIに対し、新鮮な血液を注入し、栄養をつけるものであるよう、常にいきいきとしなければならぬ。



## 「ライオンズは人を変える」

創立者メルビン・ジョーンズの言葉

「人間嫌いで利己的だった人がライオンズクラブに入って社会の為に尽くす立派な人になったという話ばそう珍しいことではない」その気になって身のまわりを見ると、むしろそういう人が以外に多いのではないだろうか。あなた自身ひょっとしてその一人かもしれない。そうしてその「あなたがクラブを変える」ことになる。その役に人を得ればクラブの空気もガラリと変わる。

## あなたの献身度

あなたの人となり、言うならばクラブの為に100%尽くすか、70%か、50%かあるいはそれ以下か？地域社会におけるクラブの評価はあなたの献身度によって計られる。いやしくもクラブ会員になったからには、自分のクラブに何を期待されているかをわきまえるべきである。クラブの仕事を担当するとき「他人の」をあてにするようではいられない。少なくともライオンズクラブが奉仕活動の分野で独創的で今日のように盛大で有り得たのはみんな力を出し合ったなればこそである。クラブ会員は月2回の例会に出席して会費を完納し、テールツイスターのファインに答えてその責任を果たしたのではなく与えられた仕事を完全、忠実に果たし、さらに進んで機会を見つけて「他人に尽くす」ライオンの誓を自ら実践する人であってこそ「ライオンと呼ばれる人にふさわしい。」どうぞあなたに期待します。

### 第 3 回ガバナー協議会『報告事項』 提出用紙

報告者： 役職 / 氏名 一社)日本ライオンズアラート委員長 池原 堅

| 件名                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 令和 6 年能登半島地震災害に於けるアラート委員会報告について |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------|
| <p>2024 年 1 月 1 日 16:06 ごろ発生した能登半島地震は 22 日、経過した現在でもライフラインの復旧はもとより道路状況等復旧、復興に向けて作業は昼夜を問わず進められています。</p> <p>災害発生を受け、日本ライオンズアラート委員会では早々、対策支援会議を開催し継続協議しております。被災地区の 3 3 4 複合地区、3 3 4 D 地区では災害発生後、会員の安否の確認に全力投球し数日前に全員安全であることの報告を受けております。</p> <p>交付金関係では、LCIF で大災害援助交付金 10 万ドル交付決定、会員 2,000 円/人募金の協力要請と MD334 では支援金口座を開設し協力要請が発信されています。</p> <p>但し、MD334 口座への支援金は街頭募金、クラブ募金、一般、その他団体からの募金等中心にお願いします。物資支援については 3 3 4 D 地区からの要請は今日、現在出ておりません。</p> <p>しばらく被災地からの要請があるまでお待ちください。</p> <p>3 3 4 D 地区ガバナーより支援要請としてボランティア派遣の要請がありましたのでご支援いただきたい。</p> <p>窓口は 3 3 4 D 地区キャビネット事務局 <a href="tel:0761-75-7623">TEL:0761-75-7623</a> E-mail: cabinet-office@lions334-d.jp</p> <p>一部、被災地への支援については炊き出しなどクラブ間同士の関わり合いで支援をしているのが状況です。被災された皆様方の一日も早い復旧、復興ができますことを祈念してやみません。</p> <p>追伸:被災情報につきましては 3 3 4 D 地区 HP も参照ください。</p> |                                 |

2023 年 12 月 28 日（木）迄に複合事務局宛ご返信ください。Email：admin@lions-md336.org